

福島医大 医学生通信

Vol.17
2018.10

第10回診断推論セミナーを開催しました！

9月22日(土)、23日(日)の2日間、磐梯熱海温泉にある「緑風苑」において、第10回診断推論セミナーを開催しました。

メイン講師に「誰も教えてくれなかった診断学」の著者である名古屋第二赤十字病院の野口善令先生をお迎えし、診断推論について集中的に講義をしていただきました。

参加者のみなさんから、「明日の診療から使えそうな話題で大変勉強になった」「病棟で悩むことも、どう取り掛かればよいか考えるきっかけになった」等、多くの声を頂きました。講義のほかに研修医の発表も行なわれ、大変有意義な2日間となりました。

医療人育成・支援センターのホームページにはセミナーの様子や参加者の声を載せておりますので、そちらもご覧ください。



当日の様子

平成31年度採用研修医を募集しています！

1 臨床研修プログラム【募集定員】

- (1)プログラムA ベーシックプログラム(自由選択プログラム)【14名】
- (2)プログラムB 1年目福島医大 2年目協力病院プログラム【6名】
- (3)プログラムC 1年目協力病院 2年目福島医大プログラム【1名】
- (4)プログラムD 小児科・産婦人科・周産期プログラム【4名】

2 応募資格

医師免許取得者又は平成30年度医師国家試験を受験する者

3 選考方法

個人面接及び書面審査

4 選考試験

随時対応しますので、お気軽にご相談ください。

二次
募集



応募方法、処遇等詳しい内容は
ホームページをご覧ください。

【卒後臨床研修担当】

医療人育成・支援センター 吉田・中野



魅力的な研修プログラム

こんにちは。福島県立医科大学附属病院初期研修医の武藤憲哉です。

私が研修病院として当院を選択した理由はいくつかありますが、決め手となったのは、研修プログラムを自由に組み合わせることができるということに魅力を感じたからです。ご存知の方も多いとは思いますが、当院の研修では1ヶ月単位で研修内容を決めることができ、希望すれば当院での研修以外に、県内・県外の研修協力病院での研修も可能です。

私は将来進みたい科が決まっているため、自分に必要な研修を指導医の先生方と相談し、当院の研修以外に市中病院での研修を多く入れたプログラムにしました。9月から県外の研修協力病院で麻酔科・循環器内科を研修予定ですが、大学病院とは違った環境での研修で多くのことを経験し、知識・技術などを学んでいきたいと思っています。

私のように将来進みたい科が決まっている方は、その科を中心に研修プログラムを組み合わせることが可能ですし、将来の進路が決まっていない方でも大学病院と市中病院の良さをバランス良く研修することができます。

研修プログラムについては、指導医の先生方に相談しやすい環境であり、研修医同士での情報共有も活発に行なっているので、きっと自分に合った研修を見つけることができると思います。

研修先を迷っているのであれば、ぜひ一度ご検討ください。皆さんと研修できることを心から楽しみにしています。



福島県立医科大学附属病院 研修医1年次
武藤 憲哉 先生（福島県立医科大学出身）

【武藤先生の4～10月のローテート】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
救急科			総合内科	糖尿病内 分泌代謝	麻酔科 (外病院)	循環器内科 (外病院)		



病院見学も随時受け付けています！

※12/29～1/3及び土日祝日は病院休診の為、見学できませんのでご了承願います。

☆卒後臨床研修病院HP☆

<http://www.fmu.ac.jp/home/anzen/sotugo/visit/>

お申し込みは
こちらから



お問い合わせ

福島県立医科大学 医療人育成・支援センター

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

TEL:024-547-1047 (直通) FAX:024-547-1715

E-mail: cmecd@fmu.ac.jp / HP: <https://www.fmu.ac.jp/home/cmecd/index.html>



医療人HP